

八戸市総合計画策定委員会 第3回専門部会「人づくり戦略部会」 議事概要

日 時：平成27年4月30日（木） 13:50～15:25

場 所：八戸グランドホテル2階 ローズコート

出席委員：4名

類家委員（部会長）、平間委員（副部会長）、工藤委員、吉田委員
（欠席2名：小向委員、馬場委員）

事務局：

政策推進課（中野主査・川村主査）、こども未来課（森林副参事）、子育て支援課（間主幹）、健康増進課（山田副参事）、学校教育課（茨島参事）、教育指導課（三角副参事）、社会教育課（金田一副参事）、総合教育センター（高谷副所長）、図書館（磯嶋主幹）、市民連携推進課（大嶋副参事）、雇用支援対策課（古川主査）

（株）ケー・シー・エス 東北支社 岡田

次 第：

- 1 開会
- 2 部会長あいさつ
- 3 審議案件
審議1. 第5章戦略プロジェクト（計画4次案）について
- 4 その他
- 5 閉会

審議案件に関する主な意見：

戦略1 人づくり戦略

【戦略全体について】

- ・特に意見なし。

1. 子育てプロジェクト

【プロジェクト全体や名称について】

- ・特に意見なし。

【現状と課題について】

- ・文中の「核家族化の進行や地域とのつながりの希薄化などによって」という表現については、かなり以前から使われているもので、現状に即しているのか確認してみる必要があるのではないか。事務局から核家族化の現状が確認できる資料を提供していただきたい。

【プロジェクト指標について】

- ・特に意見なし。

【展開する施策について】

■施策1：結婚・出産の希望をかなえる施策の充実

- ・特に意見なし。

■施策2：地域と連携した子育て支援の充実

- ・放課後児童健全育成事業については、福祉と教育の連携が重要ではないか。

2. 教育プロジェクト

【プロジェクト全体や名称について】

- ・特に意見なし。

【現状と課題について】

- ・特に意見なし。

【プロジェクト指標について】

- ・特に意見なし。

【展開する施策について】

■施策1：地域に密着した教育の推進

- ・八戸ポータルミュージアム「はっち」で勉強をしている生徒がいる。教員 OB 等が教育ボランティアとして学習指導を実施できないか。
- ・小中学校では地域教育が実践できているように思うが、就職や進学等によって当市を離れることが多い高校生に対する地域教育が不十分だと思う。県教育委員会の所管ではあると思うが、市としても対策を講じる必要があるのではないか。

■施策2：本のまち八戸の推進

- ・八戸市の読み聞かせは先進的であり、現在、4 団体が活動している。
- ・父親や高校生など様々な世代の読み聞かせが必要。
- ・現在、学習方法は多様化しており、マンガを活用した学習も選択肢としてありうる。また、政府が進めているクールジャパンでは、アニメやマンガといった文化を国内外へ発信しているところである。八戸市でも八戸ポータルミュージアム「はっち」にマンガ図書館を設置するなど先進的な取組を実施できないか。

3. 女性活躍プロジェクト

【プロジェクト全体や名称について】

- ・特に意見なし。

【現状と課題について】

- ・特に意見なし。

【プロジェクト指標について】

- ・特に意見なし。

【展開する施策について】

■施策1：仕事と生活が調和した社会の形成

- ・特に意見なし。

■施策2：女性の多様な働き方やキャリア形成への支援

- ・特に意見なし。

その他意見

【委員から提供依頼のあったデータ・資料について】

- ・今後の八戸市の人口推計を見ると、2030年には20万人を下回ることが想定されている。その時にどういった状況となっているのかイメージするためには、過去に人口が20万人であった時代の産業規模や財政状況などが参考になると思う。そのようなデータを整理して示すことはできないか。

【介護について】

- ・女性活躍プロジェクトのところで、結婚や出産、子育て期などのライフステージに関する記述があるが、最近では親の介護がステージのひとつとなってきたように思う。これは、女性に限った話ではないが、介護のために離職したなどの事例も見受けられることから、今後、対策が必要になってくるのではないか。

(事務局意見)

- 介護については、労働に従事する世代が親の介護をする事例が多く、仕事と介護を両立することが求められるものと思われる。したがって、事業主や職場の理解が重要になってくると思われるが、そういった取組について第4章分野別施策の政策2「産業・雇用」の雇用環境の充実の中で、事業を展開していくことになると思う。

【第2回結果概要】

- ・地域やNPOなどでも様々な施策を考えており、官民協働による取り組みが重要。
- ・八戸ポータルミュージアム「はっち」については、マンガ図書館や教育ボランティアなどの場として、多様な活用が重要。
- ・子育てプロジェクトの現状と課題に修正意見が出されたが、5月中旬までに計画5次案を作成する都合上、修正のための対応方針を決めなければならないが、本日は会議時間が残り少ないことから、対応方針に関する意見等をメールもしくはFAXで5/7(木)午前中まで受け付け、その内容を踏まえ修正を行う。